

# プロテクティブ・コール戦略 シミュレーション報告

## 前提条件

USD/JPY = 150.00円で1,000,000 USDを保有する状況を想定。主要条件は以下の通りです。

- ・コール行使価格 (K): 152.00 円/USD
- ・ボラティリティ: 年率 10%
- ・米ドル金利: 年率 4.20%
- ・円金利: 年率 1.60%
- ・期間: 1か月

## コスト比較

為替リスクヘッジにおけるコストは以下の通りです。

- ・オプション料: 815,464円  
( Premium 0.8155 JPY/USD × 1,000,000 USD )
- 名目比: 0.54%

- ・借入によるヘッジの場合: 借入利息 525,000円  
( 150,000,000円 × 年率4.2% × 1か月 )

## リスク限定効果

- ・最大損失: -2,815,464円

計算式:  $(S_0 - K - \text{Premium/JPY}) \times \text{USD数量}$

- ・為替が大幅に円安に進行しても、損失は一定水準で抑制される。
- ・一方で、円高に進行した場合の利益は制限されず、ダウンサイドを享受可能。

## 総括

プロテクティブ・コール戦略は、オプション料というコストを支払うことで、為替の大幅な円安局面において損失を限定できる。借入によるヘッジと比較するとコストは高いが、円高方向の利益を確保できる点が大きな特徴である。したがって、本戦略は「コストをかけても損失限定を優先し、円高メリットを維持したいケース」に適している。

## 参考図表1: プロテクティブ・コール戦略のシミュレーション結果

Protective Call

Parameters

S0 (USD/JPY)

150.00

K (Strike)

152.00

Volatility (% p.a.)

10.00

JPY Rate (% p.a.)

1.60

USD Rate (% p.a.)

4.20

Quantity (USD)

1000000

Months

1.0

Borrow Rate (% p.a.)

4.20

Min

130.0

Max

160.0

Points

251

Update Chart

← Putページへ

\* グラフ内の文字は英語。日本語の解説は本ページで補足表示します。

コストサマリー

オプション料

815,464 JPY

$(\text{Premium } 0.8155 \text{ JPY/USD} \times 1,000,000 \text{ USD})$

名目比: 0.54%

借入利息

525,000 JPY

$(\text{年率 } 4.20\% \times 1.0\text{ヶ月} / \text{元本: } 150,000,000 \text{ JPY})$

Loss floor (最大損失)

-2,815,464 JPY

$= (S_0 - K - \text{Premium/JPY}) \times \text{USD数量}$

参考図表2: ヘッジ比較 ( Call Combo vs 借入利息 )

